

特集

川崎照正 9月定例会 一般質問登壇ダイジェストレポート

★全号からの続き



水道事業について

●ラオス国との国際協力について



【川崎照正 質問】

ラオス国の水道分野への技術協力は平成 23 年 12 月にラオス国の首都ビエンチャン特別市とさいたま市間に締結した覚書から協力が本格化した。本市とラオス国との覚書に基づく、国際協力推進事業の取組状況について、また 30 周年を迎えた今後の事業展開について見解は？

【小島水道事業管理者 答弁】 ラオス国の都市部においては、これまでの支援の成果というものは上がっているものの、国全体では水道普及率はいまだ低く、慢性的な供給量不足や公衆衛生面など課題が山積している状況である。このため令和5年12月までに新たな覚書を締結し、引き続き技術支援等を行ってまいりたい。さいたま市における国際貢献の主要な事業であると考えているので、JICA と連携を図り技術支援と友好発展の推進に向けた事業の充実を図っていく。

本市における障害者雇用の取組について

●民間企業における雇用率の達成状況と本市の就労支援の取組について

【川崎照正 質問】

厚生労働省の令和3年障害者雇用状況の集計結果によると、民間企業における全国的な雇用状況としては雇用された障害者の数は59万人を超え、対前年比3.4%増加しているが、いまだ半数以上の企業が雇用率を達成していない状況を踏まえ、さいたま市における障害者を雇用する義務のある民間企業の雇用率・達成状況と障害者の就労支援の取組について伺う。



【細沼保健福祉局長 答弁】 議員御指摘の通り、本市においても半数以上の企業において雇用率が達成されていない状況である。本市の就労支援の取組について、障害者の就労支援を行う障害者総合支援センターにおいて、企業に対して各種助成金の案内や障害者への仕事の切り出し方などの相談、さらには雇用された障害者の障害特性を踏まえた関わり方に関するアドバイスなど、障害者雇用への理解の促進に務め、雇用の場の創出や拡大を図っているところである。

JCHOさいたま北部医療センター跡地利活用について

●住民との意見交換会で寄せられたご意見について

【川崎照正 質問】

以前2回にわたって地元から要望書が提出され運動施設の整備や老朽化している植竹公民館、植竹児童センターの移転などの声が寄せられたと認識している。市の検討状況について近隣住民の方との意見交換会で寄せられた意見はどのようなものだったか？

【鶴田スポーツ文化局長 答弁】 議員御指摘の意見交換会は、本年の8月に計2回開催し利活用に係る検討状況を説明した後、意見交換を行った。そこでお寄せいただいた主な意見としては「広場や緑地空間を整備してほしい、アーバンスポーツができるようにしてほしい、周辺道路の歩行者の安全確保に配慮してほしい」などがあつた。また、地元の要望を反映した内容になっているという意見もいただいた。これらの意見については、今後の事業者公募等に向けた検討材料にしていきたい。



ご意見やご要望を、どうぞお気軽にお寄せください

さいたま市議会自由民主党議員団 川崎照正

〒331-0823さいたま市北区日進町3-486-3

TEL : 048-663-2510 / FAX : 048-669-3455



- 発行 - 川崎照正
〒331-0823さいたま市北区
日進町3-486-3
TEL : 048-663-2510